

## 第19回 立山砂防事務所建設労働災害防止大会の実施

平成19年9月26日(水)「第19回 立山砂防事務所建設労働災害防止大会」が富山市粟巣野のウェルサンピア立山にて開催されました。

本建設大会は、安全衛生管理体制の整備及び労働災害防止対策の具体的活動の定着を図り、工事の安全を確保することを目的に、平成元年度から毎年9月の第4週を「建設労働災害防止週間」と定め、建設労働災害撲滅に向け啓発しているもので、その一環として『建設労働災害防止大会』を開催しています。この大会は、公共工事の発注者と請負者が一丸となって、建設労働災害の防止の目標を掲げ、安全に関する取り組みの強化や意識の高揚を図るものです。

大会では、安全対策協議会長の酒谷立山砂防事務所長の挨拶、来賓の魚津労働基準監督署 上田署長及び富山南警察署 西本署長の挨拶の後、平成18年度完成工事安全管理優良請負者受賞者の、高尾建設(株)と(株)高田組が紹介されました。当該現場代理人による、平成19年度立山砂防事務所管内の事故発生状況及び対策の発表、富山県郷土史会副会長 前田英雄氏による「常願寺川治水と蘭人工師デ・レイケ」の特別講話がありました。

最後に、工事安全宣言を採択、安全対策協議会副会長(新栄建設(株)代表取締役)による挨拶で閉会しました。



酒谷立山砂防事務所長の挨拶



建設労働災害防止大会の様子